

平成30年度【平成30年11月～翌年3月】 北海道知事指定

同行援護従業者養成研修[一般課程・応用課程]

全身性障がい者移動介護従業者養成研修

【道内各会場】開催のご案内・募集要項・申込書

単独では外出が難しい障がい者（児）の方を「社会生活上必要な外出、余暇活動や社会参加のための外出をする際」に、この資格を有する通称【ガイドヘルパー】が支援します。外出時に必要な移動の介助や必要となる身の回りの介護・介助を行う公的資格です。平成30年4月以降は、同行援護サービスを提供する際、各市町村で必須の資格となっております。すでに介護に携わる現任者の方、ご家族の介護をされている方など、ぜひこの機会に皆様の受講をお待ちしております！平成31年度3月までの日程です。

1 講義・演習スクーリング日程

開催地	開催予定日	研修名	課程	会場名（予定）
苫小牧市	平成30年 11/11(日)	同行援護従業者養成研修	【一般課程】	苫小牧市市民活動センター
北見市	12/1(土)	同行援護従業者養成研修	【一般課程】	北見市中央公民館（予定）
旭川市	12/2(日)	同行援護従業者養成研修	【一般課程】	旭川市勤労者福祉センター ※ときわ市民ホール隣接
札幌市	平成31年 1/19(土)	同行援護従業者養成研修	【一般課程】	札幌福祉就労支援センター 「ライズホーム道」3階会議室 (札幌市東区)
札幌市	2/16(土) 2/17(日)	同行援護従業者養成研修	【応用課程】	札幌福祉就労支援センター 「ライズホーム道」3階会議室 (札幌市東区)
札幌市	3/2(土)	全身性障がい者移動介護 従業者養成研修		札幌福祉就労支援センター 「ライズホーム道」3階会議室 (札幌市東区)

▶時間	同行援護従業者養成研修【一般課程】	各会場	9:15～18:45
	同行援護従業者養成研修【応用課程】	各会場	
		1日目	9:00～17:00
		2日目	9:00～15:30
	全身性障がい者移動介護従業者養成研修	各会場	9:15～15:45

※会場都合や天候、不可抗力等により、時間や、場所が変更になる場合があります。

※各会場の開始から終了までの時間は、北海道の規定により「受講時間」の変更はありません。ただし、天候等の不可抗力などにより日程や開始・終了時間の変更を行う場合がありますのでご了承ください。

また、会場によって開館等の時間に変更になる場合がありますので、必ず「受講決定通知」をご参照ください。

2 研修課程・費用（テキスト・教材費・税込）※①・②同時申し込み可

研修課程（通信講座）	受講料（指定日までの一括納入です）
① 同行援護従業者養成研修【一般課程】 （視覚障がい有する方への移動支援・同行援護）	23,500 円（税・テキスト込）
② 同行援護従業者養成研修【応用課程】 （サービス提供責任者の必須従事要件研修） ※弊社「一般課程修了者」は、同一のテキストを使用し、 添削問題は、ありません。	弊社一般課程修了生 23,500 円（税込） 他社一般課程修了生 26,092 円（税・テキスト代込）
全身性障がい者移動介護従業者養成研修	15,000 円（税・テキスト代込）

3 受講資格・受講申込締切・定員 [開催するための最低受講人数は、各研修 10 名以上です]

▶受講資格：同行援護従業者養成研修【一般課程】・全身性障がい者移動介護従業者養成研修

① 規程の添削問題の解答、講義・演習スクーリング日程の時間に参加可能な方

② 【応用課程】：上記①の方で、下記の①～②のいづれかに該当する方

① 今回の一般課程を同時に受講する方

② 同行援護従業者養成研修【一般課程】修了者
（他の指定事業者の修了者を含みます）

▶申し込み締切 完全事前申込制・各会場 先着順 講義・演習スクーリングの1週間前まで受付可。但し、定員になり次第締め切りとなります。

▶定員 各会場・各課程 最大 **20** 名



4 授業内容

【同行援護従業者養成研修：【一般課程】】

同行援護サービスの制度・基本から、実技の実際のサービスの疑似体験を行います。盲導犬と盲導犬ユーザーも参加し、様々な現場での当事者の意見等も聞くことができます。

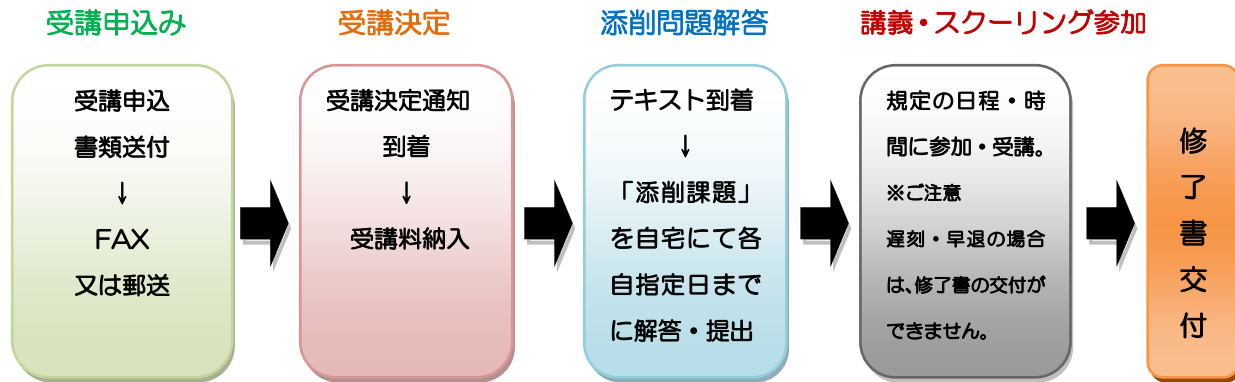
【同行援護従業者養成研修【応用課程】】

同行援護の一般課程を修了した方が対象です。事業所のサービス提供責任者の必須資格となります。実際に公共交通機関を使用しての「実践的な実技演習」が主体となります。職員への指導や常に変化している視覚障がい者に対する最新の援助技術やご利用者の心理等を学びます。

【全身性障がい者移動介護従業者養成研修】

車いすの方への外出支援をはじめ、施設内での危険な場所や車いす操作の基本から応用までを学習します。特に外出支援を多くされている方も、対象としています。

5 受講申込～修了までの流れ (各研修共通)



○必要書類 「受講申込書」 + 身分証明書(写) 1部

〔身分証明書(写)とは：運転免許証や保険証、
住民票などの公的証明書の写しのいずれか1部〕

応用課程受講者は、一般課程の修了が必要です。

一般・応用同時受講申し込みの場合は、必要ありません



6 添削問題(通信教育)と講義・スクーリング、修了書交付について

～この研修は、北海道の規定により添削問題(通信教育)及び講義・実技スクーリングのすべてを修了することにより修了書交付となります～

- ① 「添削問題」は、ご自宅にてテキスト等を熟読しながら解答していただきます。解答された場合の正答率6割で合格です。6割に達しない場合は、採点した問題を再度事務局よりご返送いたします。誤答された箇所を再解答してください。6割に達するまでこれを繰り返します。
- ② 添削問題解答期間が、受講予定会場の「講義・スクーリング」に近い場合は、当日会場にて提出になる場合があります。※弊社一般課程修了生は、「添削問題」ありません。
- ③ 修了日は、「添削課題合格」+「講義・演習スクーリングに全時間出席」により交付となります。上記すべての条件を満たした日付となります
- ④ 修了日は、原則、「研修修了日」となります。概ね2週間程度で指定先に郵送します。

7 受講変更やキャンセルについて

受講会場の変更は、可能な限り受付いたします。弊社の都合で開催が中止になった場合は、受講料の全額を返金致します。お申し込み後、受講決定通知が送付され、お手元に書類が届いた時点で、規定の受講費用が発生いたします。受講開始後(受講料納入後)のキャンセルにつきましては、ご返金できませんのでご了承ください。

研修に関するお問い合わせ・連絡先

弊社ホームページにも同様の募集要項・申込書があります!

北海道知事指定 介護職員初任者研修事業者 居宅介護職員初任者研修等事業者



Japan Welfare Care Educational Center Co., Ltd.

日本福祉介護教育センター

本部企画室

〒063-0022 札幌市西区平和2条3丁目5番9号

TEL : 011-688-7571

FAX : 011-688-7572

受講申込書

希望研修・会場に○、必要事項をご記入
頂き、FAX又はご郵送ください。

〔 原本コピー使用可 〕

研修名	受講会場名
同行援護【一般】	・苫小牧市 ・北見市 ・旭川市 ・札幌市
同行援護【応用】	・札幌市
全身性障がい課程	・札幌市

※同行援護の一般課程と応用課程受講は、会場別の選択は可能です。

受講者

ふりがな	生年月日	性別	現在お持ちの資格
氏名 ※戸籍上のお名前 で記入して下さい	S・H 年 月 日生	女・男	<input type="checkbox"/> 介護福祉士 <input type="checkbox"/> 介護職員初任者研修 <input type="checkbox"/> 同行援護従業者：一般課程 <input type="checkbox"/> その他()
現住所	〒 -	電話	- -
		FAX	- -
		携帯	- -
		※連絡時 携帯ショートメール 可・不可	

●勤務先（記入可能な方）

ふりがな	勤務先への連絡	事業所の種類
事業所名	<input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可	<input type="checkbox"/> 訪問介護・居宅介護 <input type="checkbox"/> その他()
住所	〒 -	電話
		f a x

切り取り線

関係書類・受講料納入・送付先 は いずれかに○を記入してください。

- ① 受講決定通知等送付 ⇒ 受講者 ・ 勤務先
- ② 受講料納入方法 ⇒ 受講者 ・ 勤務先（ 勤務先への別途請求書が ・ 必要 ・ 必要なし）
- ③ 修了書送付先 ⇒ 受講者 ・ 勤務先

●身分証明書及び修了書 貼付

貼付欄（表面）

申込者の方 全員が必要

身分証明書（写）貼付

運転免許証・

保険証・住民票 など いずれか1部コピー

貼付欄（裏面）

「運転免許証の場合」は裏面も貼付（写し）してください

※写しの貼付が難しい場合は、別紙送付して下さい

応用課程受講者は、一般課程修了書(写し)も別紙 fax 又はご郵送ください。

※同時受講の方は必要ありません。

申込書他関係書類の郵送の場合も、写しを送付してください。「控え」として原本をご本人が必ず保管してください。

FAX送信の場合は、くれぐれも番号をお間違えのないよう送信をお願い致します。

※ご記入の個人情報は、当研修関係以外で使用することはありません

日本福祉介護教育センター